

臨時休校中の学習について

新型コロナ感染拡大の防止のため、臨時休校となりました。皆さんはこの期間をどのように過ごすのでしょうか。その過ごし方は、皆さんの自分の成長に大きく影響を与えます。特に、学習に関しては、この期間を利用してわからなかったところや苦手なところに時間をかけてじっくりと理解に努めることができる大きなチャンスと捉えてほしいと思います。下記に学習に関する確認事項と無償で提供している学習コンテンツ（要点や問題などの提供ホームページ）をお知らせします。有意義な期間となるように過ごしてください。

1 家庭学習の進め方

○ 基本時間のめやすは 学年＋1時間以上

(1) 学習の取り組み

- ① 宿題と学年の学習課題に取り組みましょう。
- ② 今まで学習したところを復習しましょう。
- ③ これから行われる授業の内容を理解し、基礎問題に取り組んでみましょう。

(2) 学習のポイント

- ① 授業で使ったノートやプリント、教科書を活用しましょう。
- ② 問題を解くときは、以下の3点を確認して取り組みましょう。
 - ・ 学習したことを振り返りながら解きましょう。
 - ・ 間違えた問題は原因を調べ、もう一回解きましょう。
 - ・ わからないところは、調べて理解したり、登校したときに先生方に聞けるように準備をしておきましょう。
- ③ 内容を理解するときは、なぜそうなるのか筋道立てて説明できるようにして、必要に応じて絵や図にまとめておきましょう。

2 無償での”学習コンテンツ”のお知らせ

～ ぜひ、この機会に”学習コンテンツ”を活用して、学力を向上させましょう ～

- 学校用学習教材サポート「整理と対策」学習者向けコンテンツ

<https://meijitosh.co.jp/20160905/>

中学生のみなさんのためのページです。5教科を中心に問題形式で提供しています。ぜひ、チャレンジしてください。

- オンライン「Schooltakt」で無償提供。

https://schooltakt.com/schooltakt_blog/21593/

クイズ番組に参加しているような環境のもと、要点を説明してくれます。schoolTaktでは、インターネット環境さえあれば、端末、ブラウザを問わずアクセスができるので、いつでもどこでもご利用できます。レベルは中学校対応版もありますのでぜひ、活用してください。

- 福島県ホームページ ～ 活用力育成シート ～

<https://pre.fukushima.lg.jp>

学習内容の定着状況を確認するため、平成22年度から平成29年度まで作成、提供しています。年6回で問題数は20問以内（理科と社会は30問以内）です。学年は小学校6年・中学校1年・2年の5教科をおすすめします。ぜひ、休み中にチャレンジしてください。パスワードはないです。